

令和3年5月号

あじゃ保育園 那覇市安謝2-15-2
 TEL 868-7271
<http://www.yujukyo.com/>



あじゃっこ



～オオゴマダラが羽化したよ 大きく 元気に 飛んでいってね～

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6 避難訓練 体育(3・4)	7	8
9	10 身体測定	11 リズム	12	13 体育(2・5) 保間研役員会	14 お弁当会 みんなの森 (5歳児)	15
16	17	18	19 空手	20 体育(3・4)	21	22
23	24	25 リズム 理事会	26 空手 カリキュラム会	27 体育(2・5) 保間研	28 誕生会 職務会	29
30	31	※あじゃまーる無人販売・リサイクル品の在庫が たくさんあるので、品物の受けは当面お休みさせていただきます。				

※4月のご意見・要望・苦情は0件でした。
 青の文字は保護者参加行事、緑の文字は職員研修です

保育目標

- ・子どもの成長をみんなで喜び合う。
- ・自分の好きな遊びを見つけ、友達や保育士と一緒に楽しく過ごす。
- ・母の日を通して感謝の気持ちを持つ。

家庭連絡

- ・感染症予防のため、体調管理に努め手指衛生を徹底して感染予防に努めましょう。
- ・すべての持ち物に名前を記入しましょう。

今月のうた

- ♪こいのぼり
- ♪おかあさん
- ♪ことりのうた
- ♪春ですね
- ♪ちんちきやまぐわー
- ♪ふーしゅふーしゅかびら



浜下り

4月14日は『浜下り』、ということで浦添西海岸(パルコ前)に、貝やカニなどを探しに行きました。保育園から西海岸まで約4kmという長い道のりを歩きましたが、ウキウキ気分の子供達はなんと45分で目的地に到着。

着いてすぐにお家で作ってもらった愛情たっぷりのおにぎりを食べて元気がさらにアップ。そして、海に入る前に自分たちで作った三月菓子とお餅をお供えし、「健康で丈夫な体でありますように」とお祈りしていざ海へ。この日はくもり&気温が低く心配な面がありましたが、子供達はそんなことは関係なく海の生き物に夢中。カニやエビ、ヒトデ、ナマコ等たくさんの発見「ずっと捕まえてたいな!」「休みの時にまたここで捕まえに来る!」と終始大興奮。年長組初めての行事が大成功で良かったなあ。



クラスだより



『毎日がウキウキ!』

くじら組に進級して早くも1ヶ月が経とうとしています。くじら組になって楽しみにしていた当番活動(お米とぎやコップ洗い)も加わり、毎日「今日はお米とぎ当番だ! 楽しみ〜」「コップ洗いだ! やった〜♪」とウキウキの子どもたち。また、最近では園外に浜下りをしに行ったりと“くじら組になるって楽しいな〜”を直に感じているところです。家庭でも「今日何したの〜?」と聞くと「たくさん笑った〜」と言ってたとお母さんから聞き、なんとも嬉しい気持ちになった担任でした。お兄ちゃん、お姉ちゃんになったなと感じる部分も多いですが…「明日のはまぐり楽しみ〜」(←はまぐり)お父さんと釣りへ行った子が「アバサーも釣れたよ! …ん? あ、アサバー? アバサー?」とちょくちょく言い間違えることもあり、思わずクスッと笑ってしまう、まだまだかわいいくじら組です。



『なんで泣かしてる〜?』

新年度が始まり、新しいお友だちがひよこ・うさぎ組に入園してきました。くま組の子の弟妹も数人います。4月といえば、恒例のあの大合唱が響きます。T先生が泣いているひよこ組のYちゃんを抱っこしてテラスに出してきました。そこへちょうど外に出ようとしていたYちゃんが、T先生に言った一言は、なんと「T先生、なんで泣かしてる〜?」でした。「泣かないでってあやしているんですけど!!」とT先生。そのやりとりで大爆笑の担任でした。子ども目線で見るとそう見えるのかもしれませんが、こっちは必死なんですよ〜。



『いつも元気いっぱい』

いつも元気いっぱいなぱんだ組は、体を動かすことが大好きです。保育室でおもちゃで遊んでいると、おもちゃを持ってだんだん動き回るようになります。そのうち、中央にある大きな丸い柱がロータリーのようになり、その周りをぐるぐると走り出しあつという間に大運動会に…。このままでは危ないと大きな声を出そうと立ち上がった担任ですが、その顔色をいち早く察したNちゃん。「みんな走らんよー」と一喝! 子どもらしさもかわいいさかりですが、少しずつ成長していることも見られた一面でした。



『ひよこ組楽しんでます!』

入園から1ヶ月が経ち、大きな声で泣いていた子ども達も少しずつ新しい環境に慣れ、落ち着いてきました。自分からおもちゃに手を伸ばして口に入れて確かめたり、手洗い場につかまり立ちをしては水をパシャパシャしたりと“お! これは面白そうだぞ!”と思うものを探して遊んでいます。緊張していて固かった表情も次第に和らいできて、目と目を合わせると、「バー!」と合図したり、ニコッと笑顔を見せてくれるようになりました。新しい環境の為疲れも出やすい時期ですので、一人ひとりに合わせてゆったりと関わっていきたいと思います。



『元気いっぱい』

新しいお友達も加わり、毎日にぎやかなうさぎ組さん。新しい環境に不安な表情の子や泣いてしまう子もいましたが、少しずつ慣れてきて、声が聞こえてきたり、笑顔を見せてくれる子が増えてきました。慣れてくると色々なものに興味が出てきたようで、外でもお部屋の中でもあちこち歩きまわり探索活動を楽しんでいます。「あおむしいたー」とオオゴマダラの幼虫が動いている様子を真近で観察したり「パンマン!」と指さしながらアンパンマンを探したり、ロッカーの中に入ってみる子もいます。子ども達のかわいらしい行動に毎日いやされている担任です。



『わくわく! 始まりました』

ぞう組になり、リズム・空手の指導が始まりました。リズムでは張りきりすぎて両手を振って大きな声で歌う姿が見られ、「話しかけるように歌いまーす。」との声かけに少し声が小さくなった子ども達。話しかけるように歌う? 伝わったかな。リズムの動きでは表現よりも走るの方が楽しいらしく、笑顔で走りまわり、ピアノに合わせての動きはまだまだ発展途上です。空手では準備体操で走り笑顔で始まりました。そして2回目から形の名がでてきます。へいこう立ち、上段づけ、中段つけ、下段つけ、かまえ、けり、と進み一年を通して普及型Iを習います。これからの変化が楽しみです。1日目のようにずっとわくわくと笑顔で参加してくれたらいいな。



『お母さん方の力を借りて』

新年度に入りまん延防止等重点措置の為予約制になった事もありグッと利用人数が少なくなって、心なしか寂しいむるが家。そんな中、新しい出会いの中で海外出身のお母さんJさんが利用するようになりました。まだ数回の利用ですがJさんは日本語がほとんど話せないとのことで、お会いした時は、私の頭の片隅のさらに奥のある単語をやっただせて、後はジェスチャーでの対応。するとJさんの携帯の翻訳機能を使ってどうにか色々とお伝えすることが出来ました。(今は色々な便利な機能があるんですね)数日後、常連のHさんが来ていてJさんのお話をすると、「私で良ければ…」と通訳をかってでてくれました。Jさんが来所しHさんへ紹介すると、ペラペラと会話が弾んでいます。私はその横で笑顔でウンウンとうなずく事しか(内容全く分からず…)できない状況。Hさんかっこいい…。Jさんも会話ができることに喜んで、だいぶ緊張もほぐれた様子。また、同じ日に来所していたOさん。HさんとJさんの会話をウンウン聞いていたので(私とは違ううなずきかた)…。Oさんに聞いてみると、Oさんも海外生活の経験者で英語を話せるとのこと。ステキ〜。担当員が無理なときはお母さん方の力を借りてむるが家を盛り上げられたら、と思います。あっ担当員もこれを機に単語数を増やしていこうと考えています。(笑)